

保護者様

さいたま市立善前小学校
校長 藤田 成司

春休みのくらしについて

春暖の候、保護者の皆様にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。1年間、本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

春休みは2週間程度の期間ですが、お子さんの生活は御家庭が中心になります。お子さんが御家族の方と相談し、自主的に「春休みの計画」を立て、進級に向けて進んで実践できるよう御配慮ください。特に、以下事項に御留意の上、御家庭でも御指導くださいますようお願い申し上げます。

また、裏面の「よい子のくらし」は、春休み中のお子さんの生活のめやすとして参考にしてください。

健康に気を付けさせましょう

健康保持に努め、病気にかからないように十分御配慮ください。特に、「新しい生活様式」を踏まえ、感染症予防に努めるようお願いいたします。また、「早寝・早起き・朝ごはん」等の基本的な生活習慣を守るとともに、衛生面における習慣がしっかり身に付くよう御指導をお願いいたします。

自主的・計画的な生活態度を身に付けさせましょう

自分で春休みの予定を立てて実行することは、主体性を育むよい機会です。お子さんのいろいろな計画や実践に対して、あたたかな目で見守り、よい相談相手になってあげてください。

いろいろな事故や被害・問題行動から子どもを守りましょう

交通事故や不審者等の情報が多く聞かれます。大切なお子さんの生命を守ることは私たち大人の義務です。交通事故、不審者、誘拐、薬物、水難事故等による事故や被害にあわないようくれぐれも御注意ください。また、突風や落雷等の自然災害にも気を付けるよう、御指導ください。

※不審者の出没や、事件、事故がありましたら、まずは警察（110番）に通報をお願いします。

今年度の春休みも、お子さんが前向きな気持ちで生活できるよう、お子さんのよさを認め、それを伸ばすよう御協力ください。また、心がつながるようなあいさつの仕方やインターネット等の正しい利用の仕方等について改めて考えるよい機会とも言えます。日常生活をお子さんと一緒に振り返ってみるなどしながら、御指導をお願いいたします。

万が一、休み中、お子さんや御家庭に大きな出来事がありましたら学校にお知らせください。

(善前小学校 048-882-7871)

よい子のくらし

1 規則正しい生活をしよう

- (1) 夜ふかしをしないで早寝早起きをしましょう。
- (2) 外出した後は、手洗い、うがいをこまめにしましょう。
- (3) すすんでお手伝いをしましょう。
- (4) 家の人と決めた約束を守りましょう。
- (5) ゲームやインターネットの時間を話し合って約束を決めましょう。

2 よいくらしをしましょう

- (1) なわとびや外遊びなど、運動をすすんでしましょう。
- (2) 学校、公園、神社、寺、公民館など人が大勢利用するところは遊び方のルールやマナーを守って、大切に使いましょう。
- (3) 学区の外に子どもだけで遊びに行くのはやめましょう。
- (4) 言葉づかいに気を付け、相手の気持ちになって乱暴な言葉は使わないようにしましょう。
- (5) お客様や近所の人には、すすんできちんとしたあいさつをしましょう。
- (6) 遊びに行くときは、行き先、帰る時刻を家の人に話してから出かけましょう。
- (7) お金を持って遊びに行かないようにしましょう。貸し借りやあげたりもらったりはしません。
- (8) 用がないときはお店に出入りしないようにしましょう。
- (9) SNSなどの使用は、家の人と相談しましょう。

3 交通事故に注意しましょう

- (1) 信号や標識をよく見て通りましょう。
- (2) 道路を横断するときは自動車や自転車に気を付けて、とび出しをしないようにしましょう。
- (3) 道路や線路では遊ばないようにしましょう。
- (4) キックボードやローラーブレード、ジェイボードなどは道路で乗らないようにしましょう。
- (5) 自転車に乗っているときは、交差点では必ず止まって、左右の安全を確かめてから進みましょう。
- (6) 自転車に乗るときは、ブレーキなどを点検してから乗り、二人乗りなど危険な乗り方はやめましょう。また、なるべくヘルメットを着用しましょう。

4 危険な遊びはやめましょう

- (1) 石投げや塀のぼりなど、危ない遊びはしないようにしましょう。
- (2) 子どもだけで花火などの火遊びは絶対に止めましょう。
- (3) 遊んでいるときに雷や竜巻が発生したら、近くの壁の厚い頑丈な建物に避難しましょう。
- (4) 池や川、用水路で遊ばないようにしましょう。

5 誘拐や痴漢に注意しましょう

- (1) 知らない人について行かないようにしましょう。
- (2) 人通りの少ないところやさびしい場所では遊ばないようにしましょう。
- (3) 暗くなる前に家にかえりましょう。
- (4) 不審な電話や問い合わせには応じない、また電話番号を教えないようにしましょう。
- (5) 万一、事故や被害を受けたらすぐに警察に連絡しましょう。
- (6) 知らない人につきまとわれたら、大声を出して通行人や近所の人に助けを求めましょう。「子どもひなん所110番の家」が目印です。(警察への連絡は、110番です。)

<見やすいところにはって、しっかり守りましょう>

